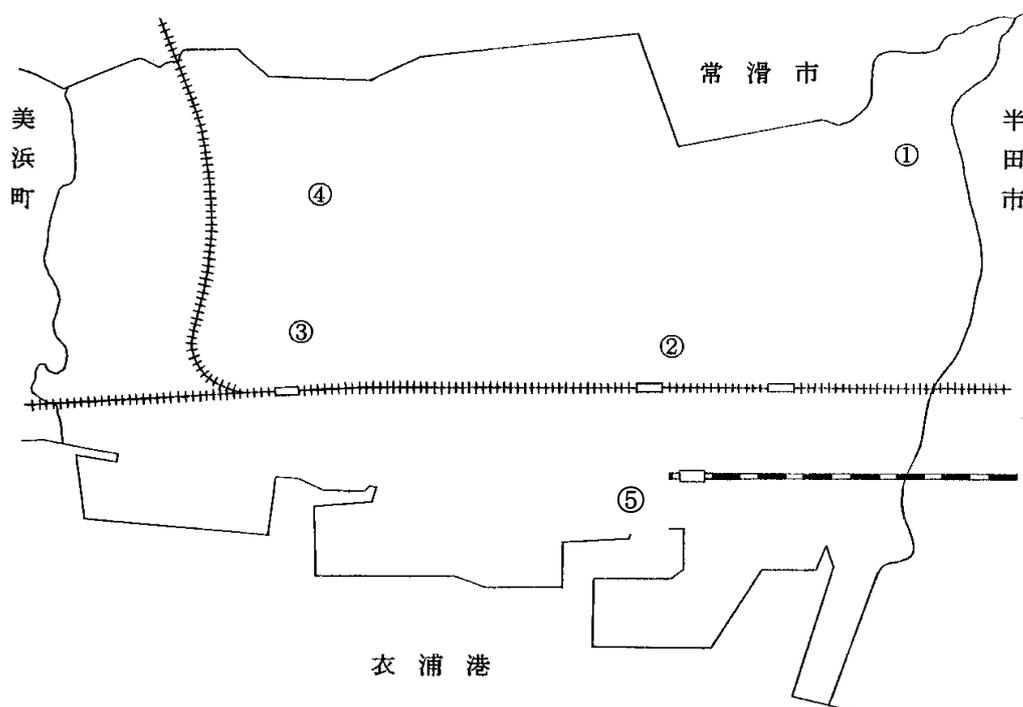


# 1 大気汚染

武豊町における大気汚染測定は、図1.1のとおり実施しています。このうち、武豊町役場の窒素酸化物・光化学オキシダント・浮遊粒子状物質の自動測定装置は、愛知県が設置しているものです。

図1.1 大気汚染測定地点



番号	測定地点	測定項目
1	北山配水池※	二酸化硫黄・窒素酸化物・光化学オキシダント・浮遊粒子状物質・風向・風速
2	武豊町役場	窒素酸化物・光化学オキシダント・浮遊粒子状物質・風向・風速
3	富貴小学校	二酸化硫黄・窒素酸化物・光化学オキシダント・浮遊粒子状物質・降下ばいじん・風向・風速
4	市原地区調整池	降下ばいじん
5	大足	二酸化硫黄・窒素酸化物・光化学オキシダント・浮遊粒子状物質・風向・風速

※ 北山配水池測定局は令和5年度末で廃止。

# 1. 1 硫黄酸化物

硫黄酸化物濃度は、表1. 2. 1及び表1. 2. 2に示すように環境基準（表1. 1）を満たしています。

令和6年度の二酸化硫黄濃度の年平均値は、富貴小学校測定局（以下、富貴小学校という。）と大足測定局（以下、大足という。）において、それぞれ0.000ppm\*、0.000ppmでした。

\*小数点以下4桁目を丸め、3桁目までを表示するため、0.0005ppm未満は0.000と表示します。

表1. 1 二酸化硫黄の環境基準

1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
--

表1. 2. 1 二酸化硫黄経年変化

項目 地点 年度	有測定日効数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1の時間最高値	日2平均%均除値外	環境基準の適否	
				(時間)	(%)	(日)	(%)				(ppm)
北山配水池	2	353	8,432	0.000	0	0	0	0	0.010	0.002	○
	3	345	8,254	0.000	0	0	0	0	0.015	0.002	○
	4	359	8,602	0.000	0	0	0	0	0.015	0.002	○
	5	362	8,658	0.000	0	0	0	0	0.010	0.001	○
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富貴小学校	2	361	8,652	0.000	0	0	0	0	0.014	0.001	○
	3	361	8,654	0.000	0	0	0	0	0.020	0.001	○
	4	344	8,290	0.000	0	0	0	0	0.015	0.002	○
	5	363	8,696	0.000	0	0	0	0	0.015	0.002	○
	6	360	8,635	0.000	0	0	0	0	0.015	0.002	○

※ 北山配水池と富貴小学校において二酸化硫黄濃度の令和2年度から令和6年度までの年平均値等を表しています。なお、北山配水池測定局は令和5年度末で廃止となりました。

表1. 2. 2 二酸化硫黄経年変化

項目 地点 年度	有測定日効数	測定時間	年平均値	1時間値が 0.1ppmを超えた時間数 とその割合		日平均値が 0.04ppmを超えた日数 とその割合		1の時 間最高 値	日2 平% 均除 値外 の値	環境基準 の適否	
	(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(適○・否×)	
大足	4	359	8,603	0.001	0	0	0	0	0.019	0.002	○
	5	361	8,656	0.001	0	0	0	0	0.021	0.002	○
	6	361	8,649	0.000	0	0	0	0	0.012	0.002	○

※ 大足において二酸化硫黄濃度の令和4年度から令和6年度までの年平均値等を表しています。

表1. 3. 1 二酸化硫黄測定結果

地点	年月		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
項目														
富貴小学校	有効測定日数	(日)	30	31	30	29	31	29	31	30	29	31	28	31
	測定時間	(時間)	715	739	715	706	740	709	740	716	708	740	668	739
	月平均値	(ppm)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.005	0.014	0.004	0.007	0.006	0.010	0.015	0.015	0.013	0.013	0.012	0.013
	日平均値の最高値	(ppm)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.004	0.004	0.002	0.003	0.002	0.002	0.001
大足	有効測定日数	(日)	30	31	28	31	31	30	31	30	29	31	28	31
	測定時間	(時間)	716	739	689	739	740	716	739	716	710	737	668	740
	月平均値	(ppm)	0.001	0.000	0.000	0.000	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.012	0.010	0.008	0.012	0.009	0.011	0.007	0.009	0.009	0.008	0.008	0.008
	日平均値の最高値	(ppm)	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003

※ 富貴小学校と大足の二酸化硫黄濃度の年間（4月から3月まで）の月平均値等を表しています。

図1.2 二酸化硫黄経年変化

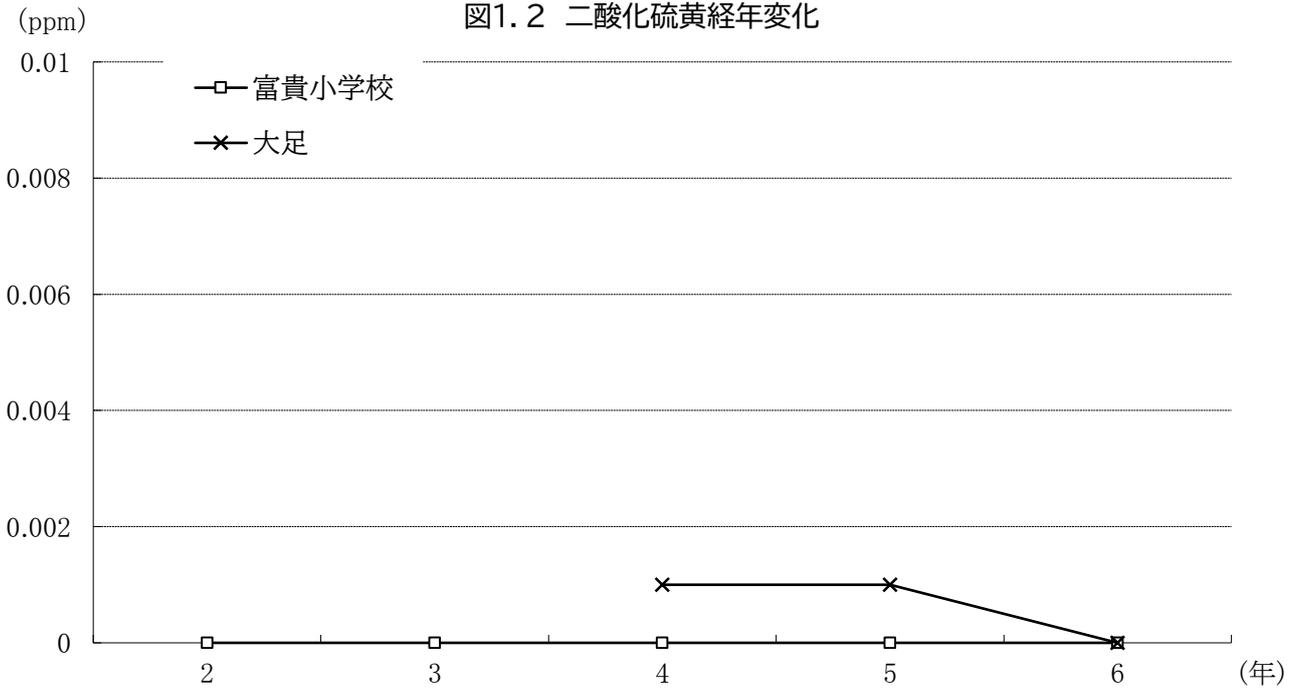


図1.3 二酸化硫黄経月変化

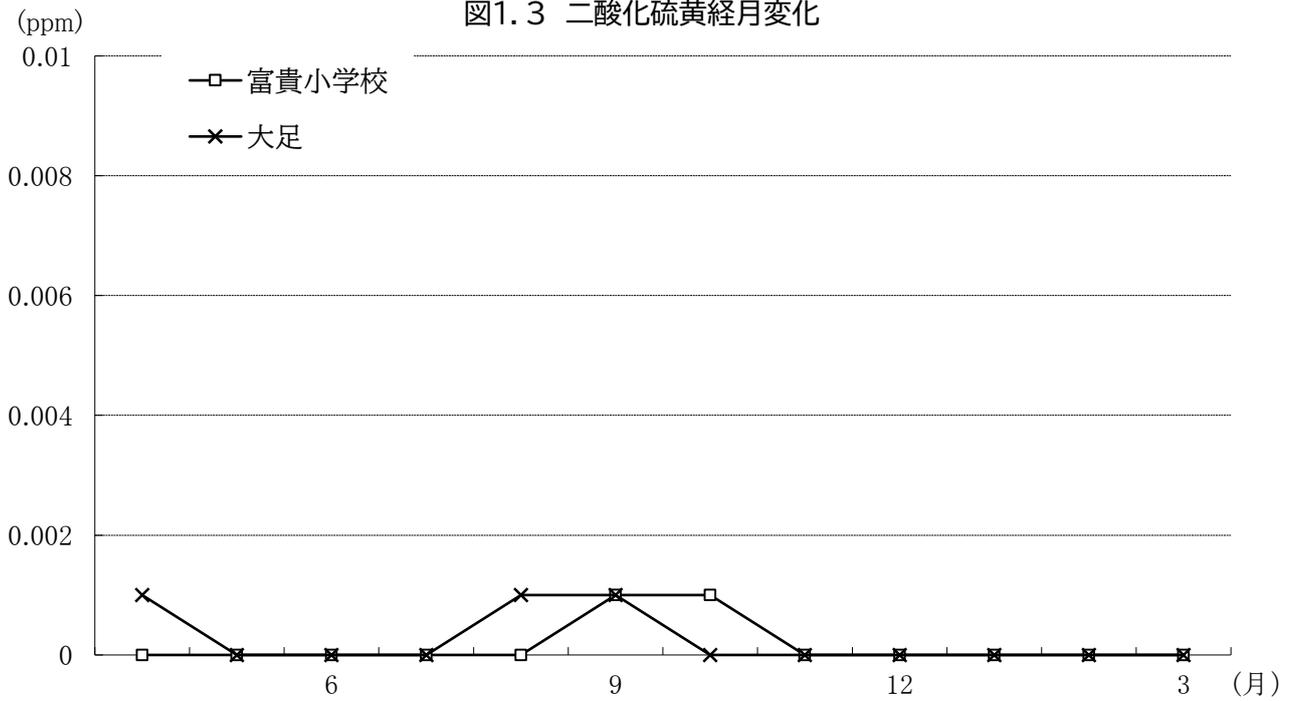


図1.4 曜日別二酸化硫黄濃度

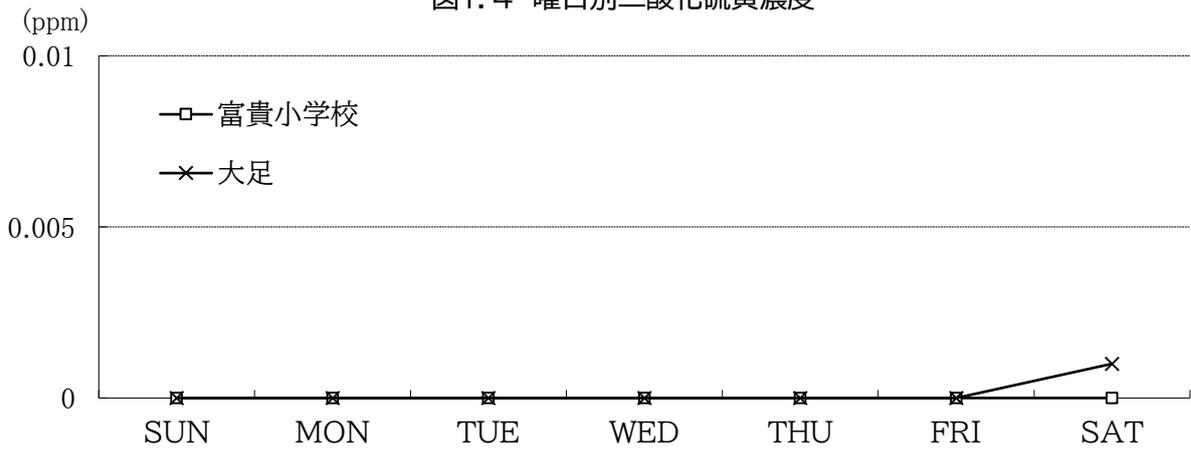


図1.5 時刻別二酸化硫黄濃度

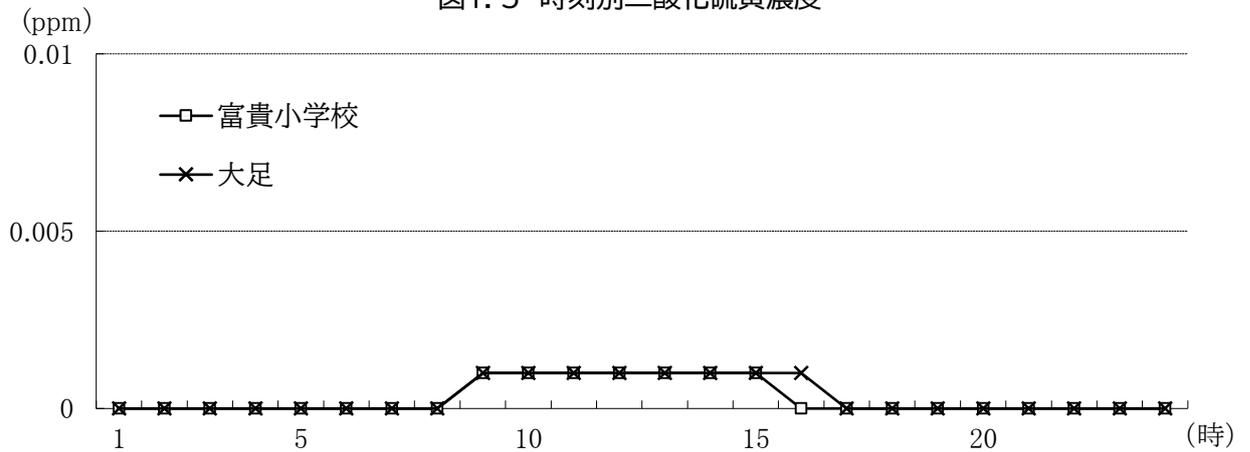
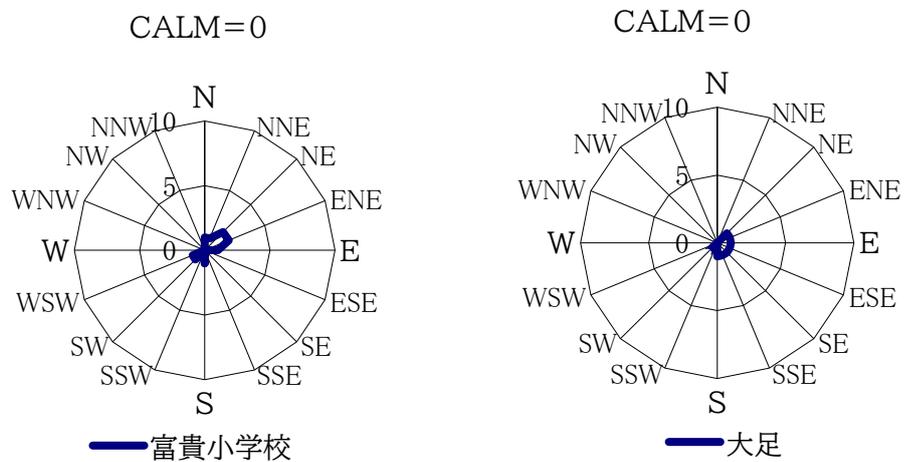


図1.6 風向別二酸化硫黄濃度



(単位:ppb)

※ CALMとは、風速0.4m/s以下の微風の状態をいい、年間の頻度を表しています。

## 1. 2 窒素酸化物

窒素酸化物は、二酸化窒素の環境基準(表1. 4)が定められており、表1. 5. 1及び表1. 5. 2に示すように、いずれの測定局も二酸化窒素の環境基準(表1. 4)を満たしています。二酸化窒素の令和6年度の年平均値は、富貴小学校と大足においてそれぞれ0.006 ppm、0.007ppmでした。

表1. 4 二酸化窒素の環境基準

1時間値の日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

表1. 5. 1 二酸化窒素経年変化

項目 地点 年度	二 酸 化 窒 素										
	有測定 日効数	測定 時間	年 平均 値	日平均値が 0.06ppmを 超えた日数 とその割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数と その割合		1の 時最 間高 値値	日年 平均 98 % の 値	環適 境基 準 の 否	
	(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(適○・否×)	
北山 配水 池	2	360	8,615	0.010	0	0	0	0	0.059	0.030	○
	3	353	8,433	0.009	0	0	0	0	0.058	0.026	○
	4	345	8,263	0.008	0	0	0	0	0.056	0.023	○
	5	360	8,634	0.009	0	0	1	0.3	0.059	0.023	○
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富貴 小学 校	2	362	8,669	0.008	0	0	0	0	0.059	0.024	○
	3	361	8,652	0.007	0	0	0	0	0.047	0.022	○
	4	361	8,652	0.007	0	0	0	0	0.043	0.019	○
	5	344	8,303	0.006	0	0	0	0	0.051	0.018	○
	6	334	8,031	0.006	0	0	0	0	0.053	0.017	○
大足	4	359	8,606	0.009	0	0	0	0	0.056	0.022	○
	5	360	8,644	0.008	0	0	0	0	0.045	0.022	○
	6	359	8,627	0.007	0	0	0	0	0.055	0.019	○

※ 北山配水池、富貴小学校及び大足の二酸化窒素濃度の令和2年度から令和6年度までの年平均値等を表しています。なお、北山配水池測定局は令和5年度末で廃止となりました。

表1. 5. 2 窒素酸化物経年変化

項目 地点 年度	一酸化窒素						窒素酸化物					
	有測定 日効数	測定 時間	年 平均 値	1の 時最 間高 値値	日年 平均 98 % の 値	有測定 日効数	測定 時間	年 平均 値	1の 時最 間高 値値	日年 平均 98 % の 値	NO <sub>2</sub> ÷ (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)	
北山配水池	2	353	8,433	0.001	0.054	0.017	353	8,433	0.010	0.091	0.035	86.5
	3	345	8,263	0.001	0.056	0.008	345	8,263	0.009	0.106	0.030	87.8
	4	360	8,634	0.001	0.054	0.005	360	8,634	0.010	0.085	0.028	89.3
	5	362	8,667	0.001	0.043	0.007	362	8,667	0.009	0.082	0.030	86.3
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富貴小学校	2	361	8,652	0.002	0.070	0.019	361	8,652	0.009	0.107	0.031	79.8
	3	361	8,652	0.001	0.046	0.008	361	8,652	0.008	0.078	0.027	81.9
	4	344	8,303	0.001	0.043	0.006	344	8,303	0.008	0.079	0.023	83.6
	5	349	8,403	0.001	0.044	0.007	349	8,403	0.008	0.068	0.025	82.2
	6	334	8,027	0.001	0.038	0.005	334	8,027	0.007	0.087	0.021	83.3
大足	4	359	8,606	0.001	0.047	0.006	359	8,606	0.010	0.086	0.027	86.6
	5	360	8,644	0.001	0.041	0.007	360	8,644	0.009	0.074	0.028	85.2
	6	359	8,625	0.001	0.038	0.004	359	8,625	0.008	0.075	0.024	88.3

※ 北山配水池、富貴小学校及び大足の一酸化窒素・窒素酸化物濃度の令和2年度から令和6年度までの年平均値等を表しています。なお、北山配水池測定局は令和5年度末で廃止となりました。

表1. 6. 1 一酸化窒素測定結果

地点	年月		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	項目													
富貴小学校	有効測定日数	(日)	30	31	30	28	16	19	31	30	31	29	28	31
	測定時間	(時間)	715	740	716	705	378	461	740	716	739	710	668	739
	月平均値	(ppm)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
	1時間値の最高値	(ppm)	0.012	0.012	0.032	0.009	0.008	0.016	0.023	0.019	0.035	0.034	0.038	0.023
	日平均値の最高値	(ppm)	0.002	0.002	0.004	0.003	0.001	0.004	0.004	0.005	0.013	0.007	0.005	0.003
大足	有効測定日数	(日)	30	31	28	31	31	30	31	30	27	31	28	31
	測定時間	(時間)	716	739	689	739	740	716	739	716	684	739	668	740
	月平均値	(ppm)	0.001	0.000	0.000	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001
	1時間値の最高値	(ppm)	0.019	0.011	0.016	0.016	0.018	0.012	0.034	0.017	0.038	0.035	0.030	0.024
	日平均値の最高値	(ppm)	0.002	0.002	0.002	0.003	0.004	0.004	0.005	0.004	0.011	0.004	0.005	0.004

※ 富貴小学校と大足の一酸化窒素濃度の年間（4月から3月まで）の月平均値等を表しています。

表1. 7. 1 二酸化窒素測定結果

地点	年月		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
項目														
富貴小学校	有効測定日数	(日)	30	21	30	28	16	19	31	30	31	29	28	31
	測定時間	(時間)	715	740	716	707	379	461	740	716	739	711	668	739
	月平均値	(ppm)	0.006	0.004	0.005	0.002	0.004	0.004	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006	0.007
	1時間値の最高値	(ppm)	0.029	0.024	0.028	0.053	0.052	0.019	0.027	0.034	0.033	0.037	0.050	0.033
	日平均値の最高値	(ppm)	0.011	0.008	0.008	0.008	0.005	0.010	0.014	0.018	0.022	0.023	0.029	0.017
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大足	有効測定日数	(日)	30	31	28	31	31	30	31	30	27	31	28	31
	測定時間	(時間)	716	739	689	739	740	716	739	716	686	739	668	740
	月平均値	(ppm)	0.009	0.005	0.006	0.006	0.005	0.006	0.009	0.009	0.009	0.009	0.007	0.009
	1時間値の最高値	(ppm)	0.032	0.029	0.019	0.028	0.019	0.027	0.035	0.037	0.055	0.039	0.049	0.036
	日平均値の最高値	(ppm)	0.016	0.010	0.009	0.012	0.009	0.010	0.019	0.021	0.026	0.025	0.031	0.019
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 富貴小学校と大足の二酸化窒素濃度の年間（4月から3月まで）の月平均値等を表しています。

表1. 8. 1 窒素酸化物 (NO+NO<sub>2</sub>) 測定結果

地点	年月 項目		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
富貴小学校	有効測定日数	(日)	30	31	30	28	16	19	31	30	31	29	28	31
	測定時間	(時間)	715	740	716	705	378	461	740	716	739	710	668	739
	月平均値	(ppm)	0.007	0.005	0.006	0.003	0.004	0.006	0.008	0.009	0.009	0.008	0.007	0.009
	1時間値の最高値	(ppm)	0.039	0.036	0.046	0.031	0.016	0.030	0.040	0.043	0.068	0.066	0.087	0.054
	日平均値の最高値	(ppm)	0.013	0.010	0.010	0.011	0.006	0.013	0.017	0.021	0.035	0.030	0.034	0.019
	月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )	(%)	88.4	87.9	86.6	75.8	88.1	67.2	84.8	82.9	79.7	83.5	82.6	86.2
大足	有効測定日数	(日)	30	31	28	31	31	30	31	30	27	31	28	31
	測定時間	(時間)	716	739	689	739	740	716	739	716	684	739	668	740
	月平均値	(ppm)	0.009	0.006	0.006	0.007	0.006	0.007	0.010	0.010	0.010	0.010	0.008	0.010
	1時間値の最高値	(ppm)	0.050	0.031	0.028	0.041	0.037	0.028	0.055	0.042	0.063	0.063	0.075	0.055
	日平均値の最高値	(ppm)	0.018	0.012	0.011	0.016	0.013	0.011	0.021	0.022	0.037	0.030	0.035	0.023
	月平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )	(%)	92.9	91.6	94.1	87.6	84.3	80.5	86.7	89.0	84.2	87.5	91.3	90.7

※ 富貴小学校と大足の窒素酸化物濃度の年間（4月から3月まで）の月平均値等を表しています。

図1.7 一酸化窒素経年変化

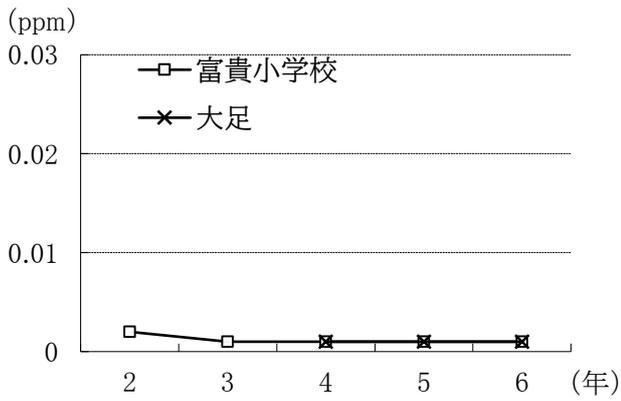


図1.8 二酸化窒素経年変化

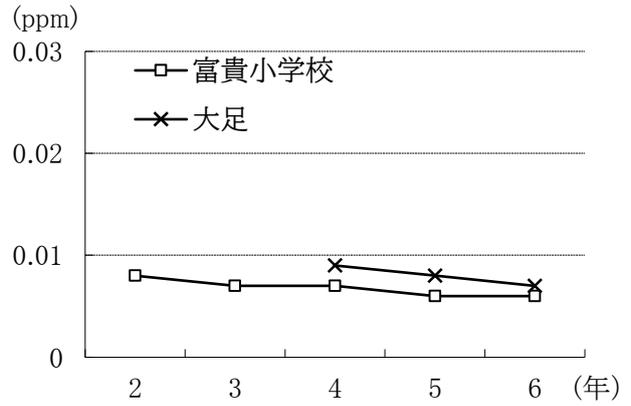


図1.9 一酸化窒素経月変化

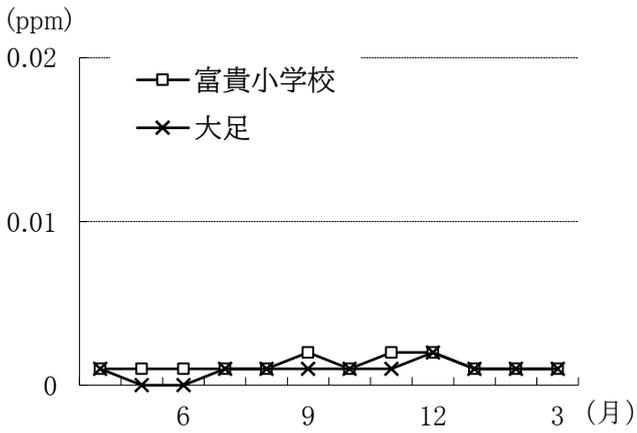


図1.10 二酸化窒素経月変化

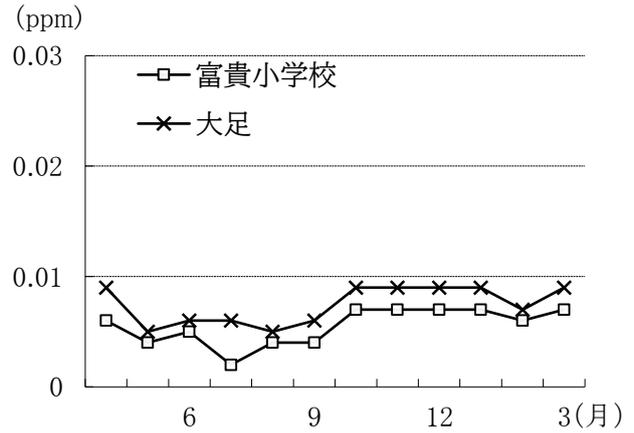
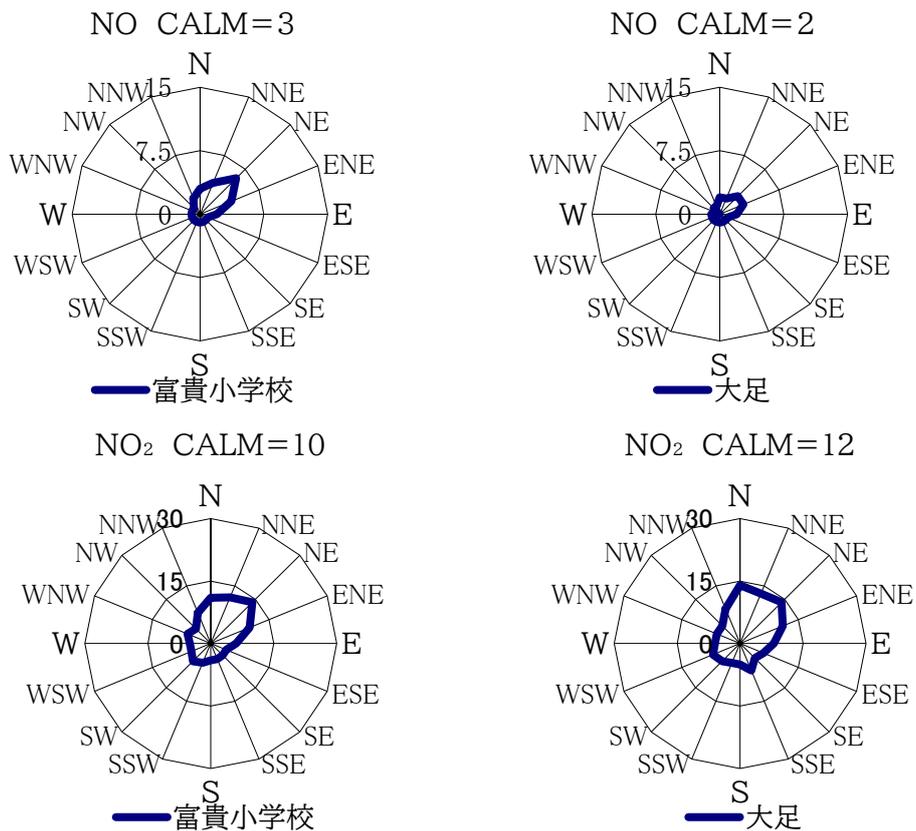


図1.11 風向別窒素酸化物濃度



(単位:ppb)

図1.12 曜日別一酸化窒素濃度

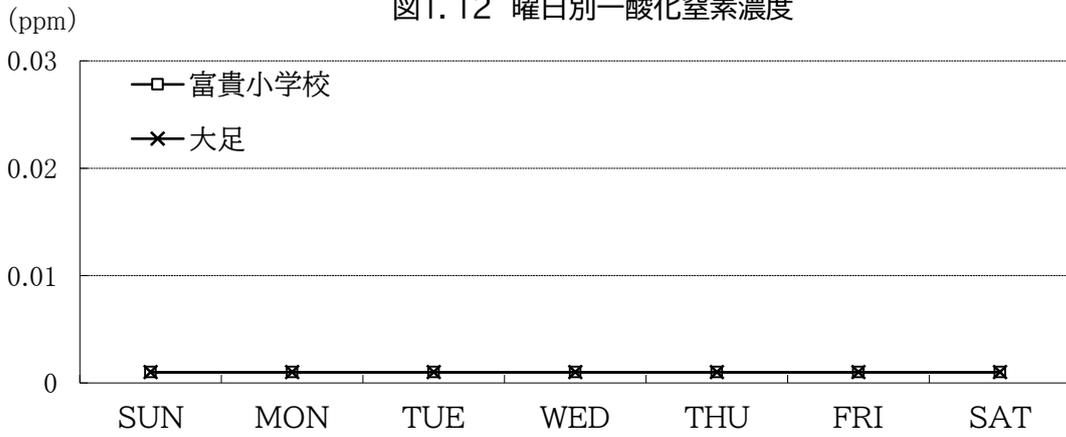


図1.13 曜日別二酸化窒素濃度

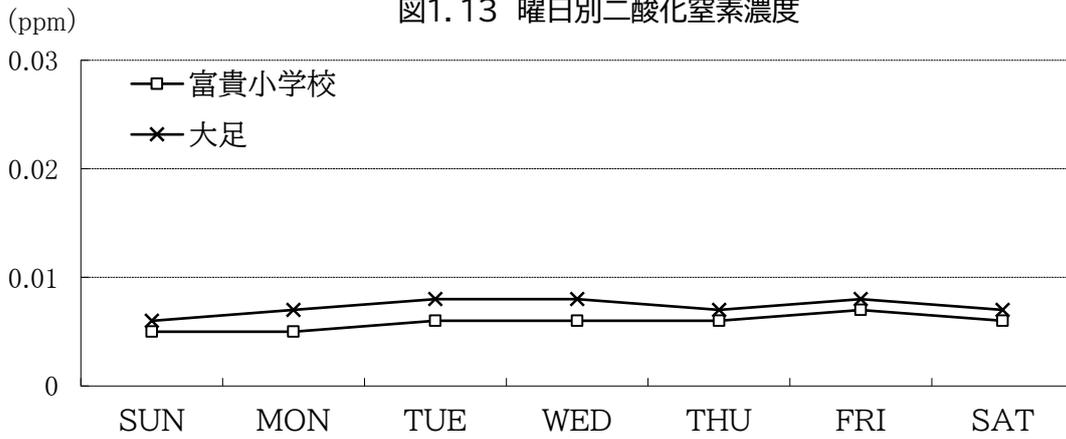


図1.14 時刻別一酸化窒素濃度

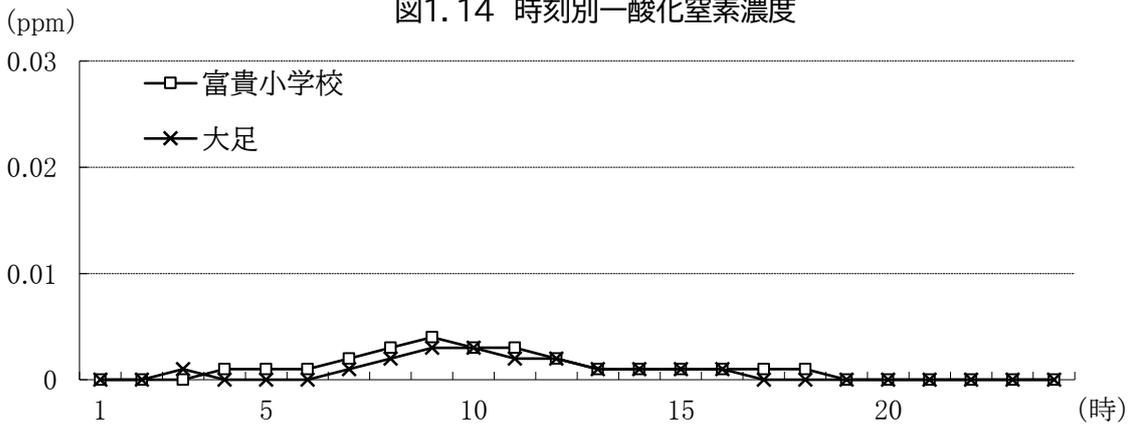
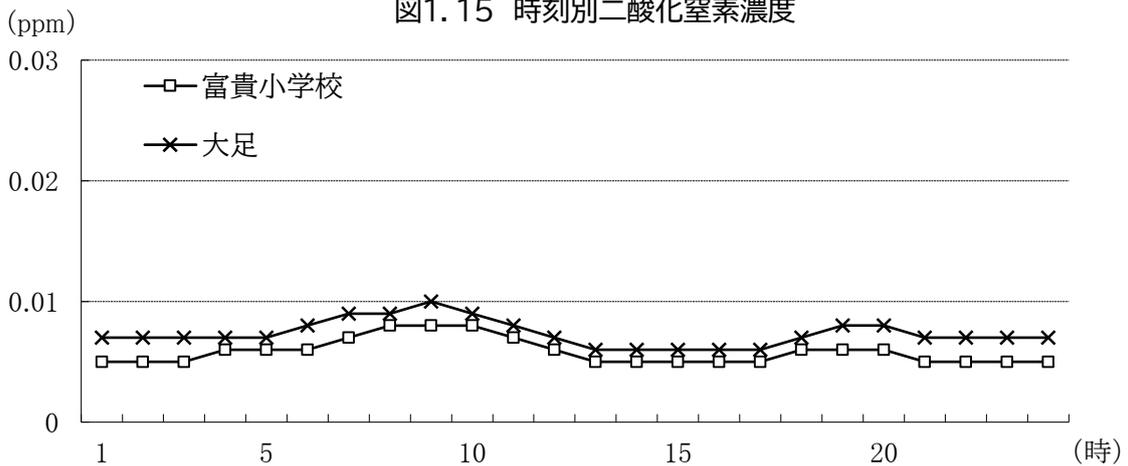


図1.15 時刻別二酸化窒素濃度



### 1. 3 光化学オキシダント

光化学オキシダントの昼間（5時から20時の間）濃度について、表1. 10および図1. 16に示しています。令和6年度の昼間年平均値は、富貴小学校と大足において、それぞれ、0.033ppm、0.033ppmでした。また、最高値はそれぞれ、0.106 ppm、0.099ppmであり、両測定局とも環境基準（表1. 9）を満たしていません。また年間測定時間が6,000時間未満のため、環境基準の評価の対象外としています。

令和6年度、武豊町の属する衣浦地域では、光化学スモッグの予報と注意報の発令がそれぞれ1件ありました。

表1. 9 光化学オキシダントの環境基準

1時間値が0.06ppm以下であること。
----------------------

表1. 10 オキシダント（昼間）経年変化

項目 地点 年度	昼測定 日間数	昼測定 時間	昼年 平均 間値	昼間の1時間値 が0.06ppm を超えた時間数 及び日数		昼間の1時間値 が0.12ppm 以上の時間数 及び日数		昼間の 1の最高 時間 間値	昼間の 最高 年間 1平均 時間 間値	環境基準 の否	
	(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(日)	(時間)	(日)	(ppm)	(ppm)	(適○・否×)	
北山配水池	2	344	5,116	0.033	181	44	0	0	0.086	0.045	×
	3	266	3,944	0.033	172	47	0	0	0.082	0.046	×
	4	298	4,456	0.031	104	34	0	0	0.096	0.043	×
	5	353	5,260	0.033	228	53	0	0	0.097	0.045	×
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富貴小学校	2	350	5,192	0.032	215	56	0	0	0.092	0.046	×
	3	365	5,455	0.033	247	61	0	0	0.099	0.046	×
	4	308	4,542	0.032	178	52	0	0	0.095	0.046	×
	5	352	5,216	0.031	290	66	0	0	0.103	0.044	×
	6	364	5,405	0.033	219	57	0	0	0.106	0.046	×
大足	4	365	5,443	0.034	318	73	0	0	0.118	0.048	×
	5	222	3,259	0.036	210	47	0	0	0.101	0.048	×
	6	365	5,433	0.033	291	70	0	0	0.099	0.047	×

※ 富貴小学校と大足の光化学オキシダント濃度の令和2年度から令和6年度までの昼間年平均値等  
を表しています。なお、北山配水池測定局は令和5年度末で廃止となりました。

図1.16 オキシダント(昼間)経年変化

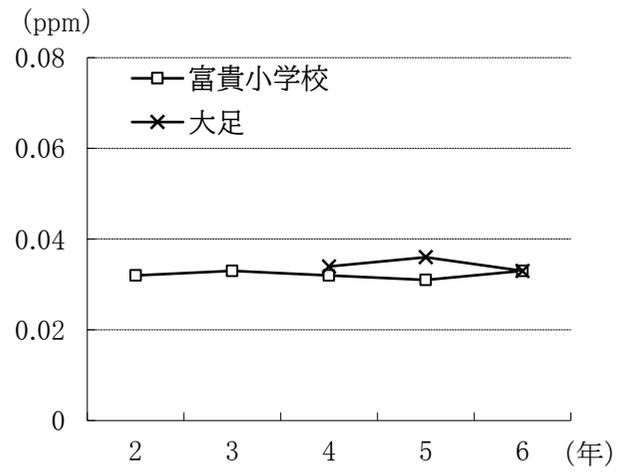


図1.17 オキシダント(昼間)経月変化

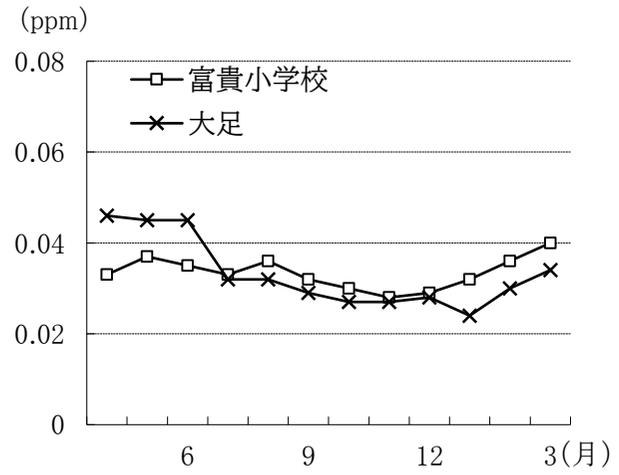


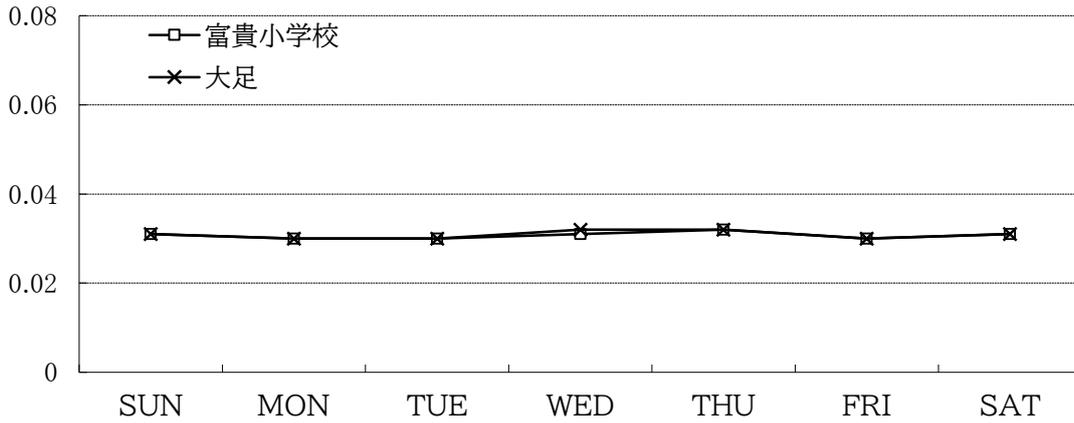
表1. 11. 1 オキシダント（昼間）測定結果

地点	年月 項目		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
富貴小学校	測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	30	31	28	31
	測定時間	(時間)	450	465	450	444	465	450	465	450	436	445	420	465
	月平均値	(ppm)	0.033	0.037	0.035	0.033	0.036	0.032	0.030	0.028	0.029	0.032	0.036	0.040
	1時間値が0.06ppm を超えた日数と時間数	(日)	7	3	5	9	13	9	4	0	0	0	1	6
		(時間)	33	10	16	24	44	35	11	0	0	0	2	44
	1時間値が0.12ppm 以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.077	0.069	0.089	0.079	0.106	0.087	0.079	0.057	0.045	0.050	0.061	0.082
日最高1時間値の 月平均値	(ppm)	0.045	0.047	0.046	0.051	0.055	0.051	0.046	0.039	0.038	0.040	0.043	0.051	
大足	測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
	測定時間	(時間)	450	465	430	465	465	450	465	450	443	465	420	465
	月平均値	(ppm)	0.046	0.045	0.045	0.032	0.032	0.029	0.027	0.027	0.028	0.024	0.030	0.034
	1時間値が0.06ppm を超えた日数と時間数	(日)	12	11	17	4	9	7	4	0	0	0	0	6
		(時間)	55	57	65	10	30	26	11	0	0	0	0	37
	1時間値が0.12ppm 以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.088	0.083	0.089	0.073	0.099	0.087	0.076	0.053	0.053	0.043	0.056	0.081
日最高1時間値の 月平均値	(ppm)	0.061	0.058	0.060	0.050	0.050	0.048	0.042	0.037	0.036	0.033	0.037	0.046	

※ 北山配水池と富貴小学校の光化学オキシダント濃度の年間（4月から3月まで）の各月平均値等を表しています。

(ppm)

図1.18 曜日別オキシダント濃度



(ppm)

図1.19 時刻別オキシダント濃度

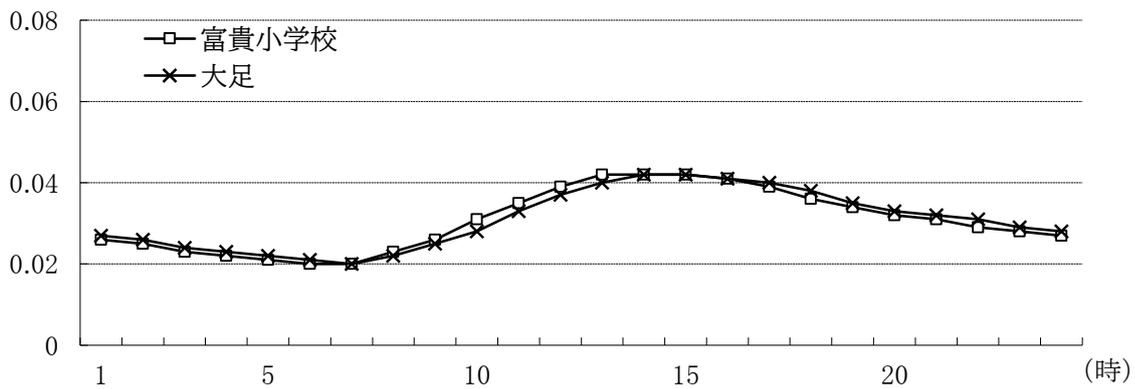
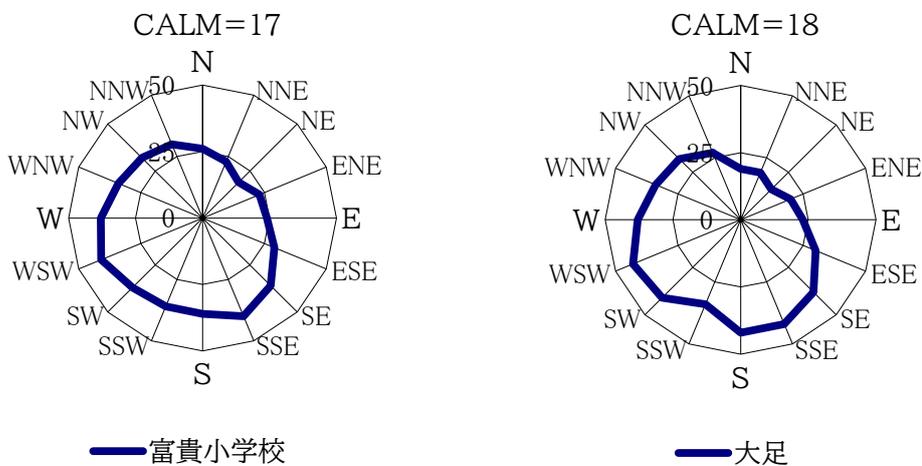


図1.20 風向別オキシダント(昼間)濃度



(単位:ppb)

## 1. 4 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質は、工場等の産業活動により発生するものだけでなく、自動車の運行に伴って発生するものや、自然由来のチリなどの影響を受けます。表1. 13、図1. 21に示すように環境基準（表1. 12）を満たしています。令和6年度の年平均値は、富貴小学校と大足においてそれぞれ0.012 mg/m<sup>3</sup>、0.014 mg/m<sup>3</sup>でした。

表1. 12 浮遊粒子状物質の環境基準

1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること。

表1. 13 浮遊粒子状物質経年変化

地点 年度	項目	有測定 日効数	測定 時間	年 平均 値	1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 とその割合		日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 とその割合		1の 時最 間高 値値	日2 平% 均除 値外 の値	環適 境基 準の 否
		(日)	(時間)	(mg/m <sup>3</sup> )	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m <sup>3</sup> )	(mg/m <sup>3</sup> )	(適○・否×)
北山配水池	2	337	8,117	0.021	0	0.0	0	0.0	0.096	0.044	○
	3	353	8,531	0.020	0	0.0	0	0.0	0.099	0.040	○
	4	312	7,650	0.021	0	0.0	0	0.0	0.106	0.039	○
	5	364	8,732	0.022	0	0.0	0	0.0	0.101	0.043	○
	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富貴小学校	2	356	8,590	0.038	0	0.0	0	0.0	0.133	0.072	○
	3	365	8,757	0.038	0	0.0	1	0.3	0.135	0.066	○
	4	365	8,759	0.039	0	0.0	0	0.0	0.113	0.061	○
	5	348	8,399	0.043	0	0.0	0	0.0	0.127	0.065	○
	6	348	8,398	0.012	0	0.0	0	0.0	0.111	0.031	○
大足	4	360	8,670	0.014	0	0.0	0	0.0	0.076	0.030	○
	5	345	8,352	0.015	0	0.0	0	0.0	0.102	0.034	○
	6	362	8,704	0.014	0	0.0	0	0.0	0.105	0.031	○

※ 北山配水池、富貴小学校及び大足の浮遊粒子状物質濃度の令和2年度から令和6年度の年平均値等を表しています。なお北山配水池測定局は令和5年度末で廃止となりました。

図1.21 浮遊粒子状物質経年変化

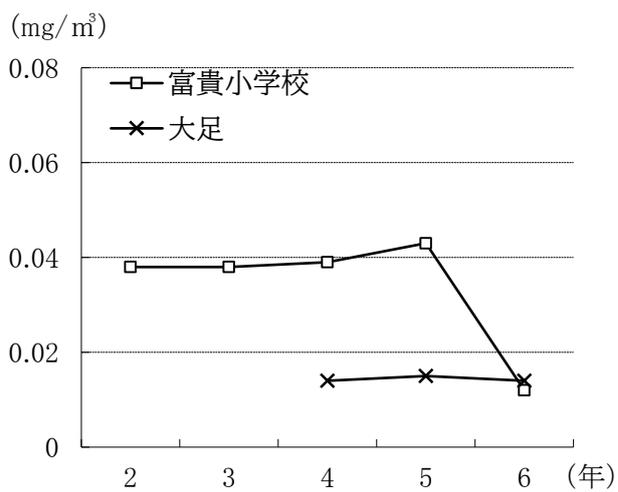


図1.22 浮遊粒子状物質経月変化

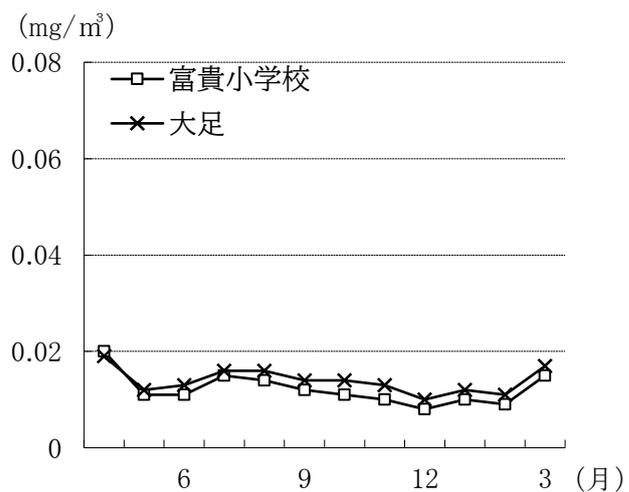


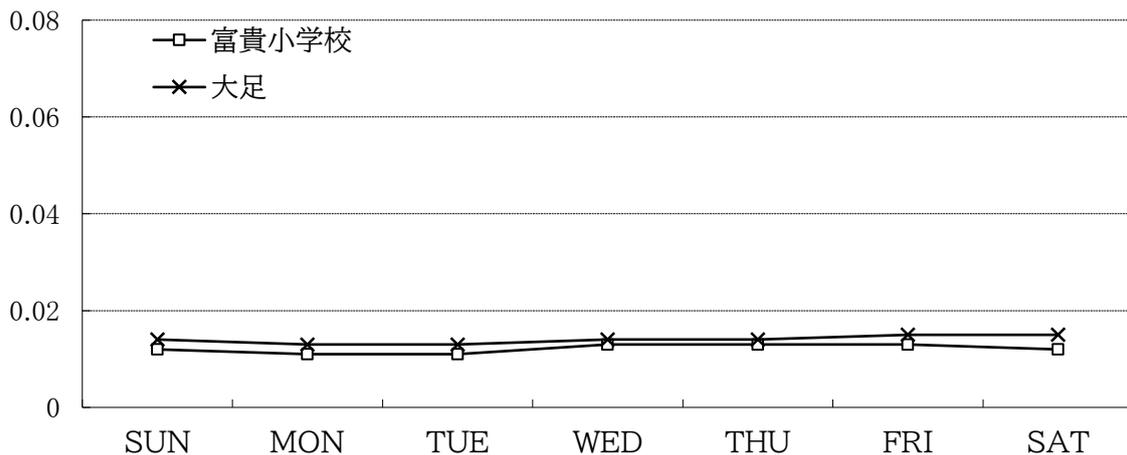
表1. 14. 1 浮遊粒子状物質測定結果

地点	年月		令和6年									令和7年			
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	項目														
富貴小学校	有効測定日数	(日)	18	31	30	30	31	29	31	30	28	31	28	31	
	測定時間	(時間)	448	736	717	729	743	711	743	719	694	743	672	743	
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.020	0.011	0.011	0.015	0.014	0.012	0.011	0.010	0.008	0.010	0.009	0.015	
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を越えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を越えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.111	0.051	0.045	0.068	0.062	0.057	0.043	0.042	0.052	0.047	0.051	0.078	
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.047	0.020	0.019	0.024	0.022	0.027	0.022	0.027	0.027	0.030	0.032	0.047	
大足	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	29	31	28	31	
	測定時間	(時間)	718	742	709	744	742	719	742	719	712	743	672	742	
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.019	0.012	0.013	0.016	0.016	0.014	0.014	0.013	0.010	0.012	0.011	0.017	
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を越えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を越えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.105	0.060	0.059	0.044	0.067	0.053	0.044	0.045	0.051	0.057	0.051	0.087	
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.045	0.021	0.021	0.025	0.024	0.028	0.028	0.029	0.031	0.031	0.031	0.054	

※ 北山配水池と富貴小学校の浮遊粒子状物質濃度の年間（4月から3月まで）の各月平均値等を表しています。

(mg/m<sup>3</sup>)

図1.23 曜日別浮遊粒子状物質濃度



(mg/m<sup>3</sup>)

図1.24 時刻別浮遊粒子状物質濃度

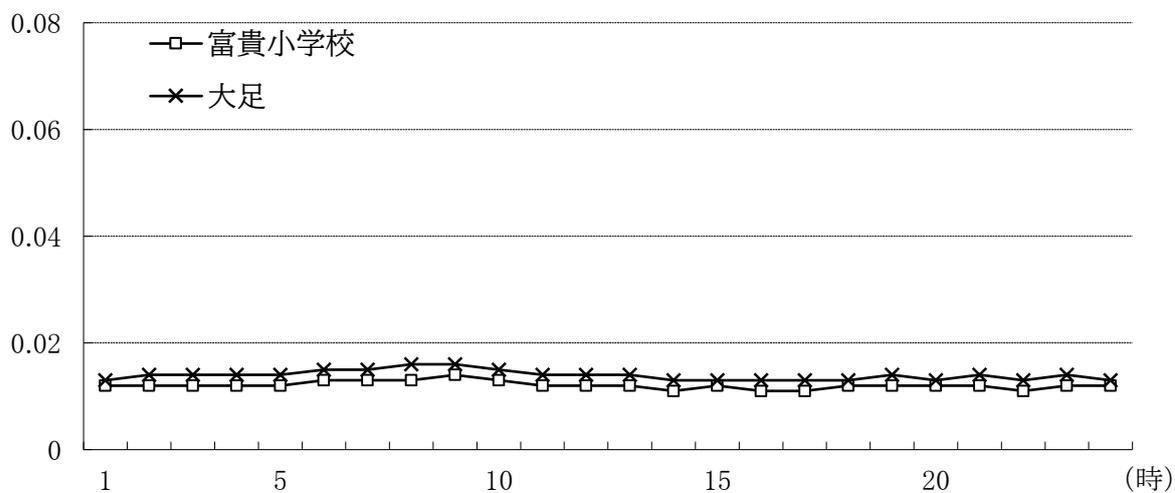
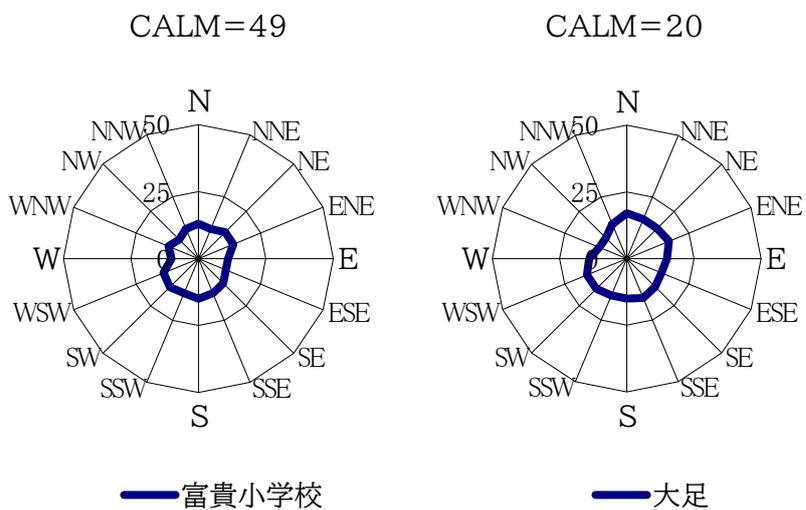


図1.25 風向別浮遊粒子状物質濃度



(単位: µg/m<sup>3</sup>)

## 1. 5 降下ばいじん

降下ばいじんの測定値は測定場所ごとに気象等の影響を受けるため基準値は設けられていません。しかし、一定地域の降下物の割合を知ることができ、平均的な汚染の目安を得ることができることから降下ばいじん量について町内2地点において測定を行いました。(表1.15、図1.26)

表1.15 降下ばいじん経年変化

地点 \ 年度	2	3	4	5	6
富貴小学校	1.8	2.0	1.8	2.6	2.1
市原地区調整池	2.3	2.3	2.4	2.7	2.1

(単位：t / (km<sup>2</sup>・月))

- ※ 令和2年度から令和6年度までの年平均値を表しています。
- ※ 降下ばいじんには環境基準はありません。

表1.16 降下ばいじん測定結果

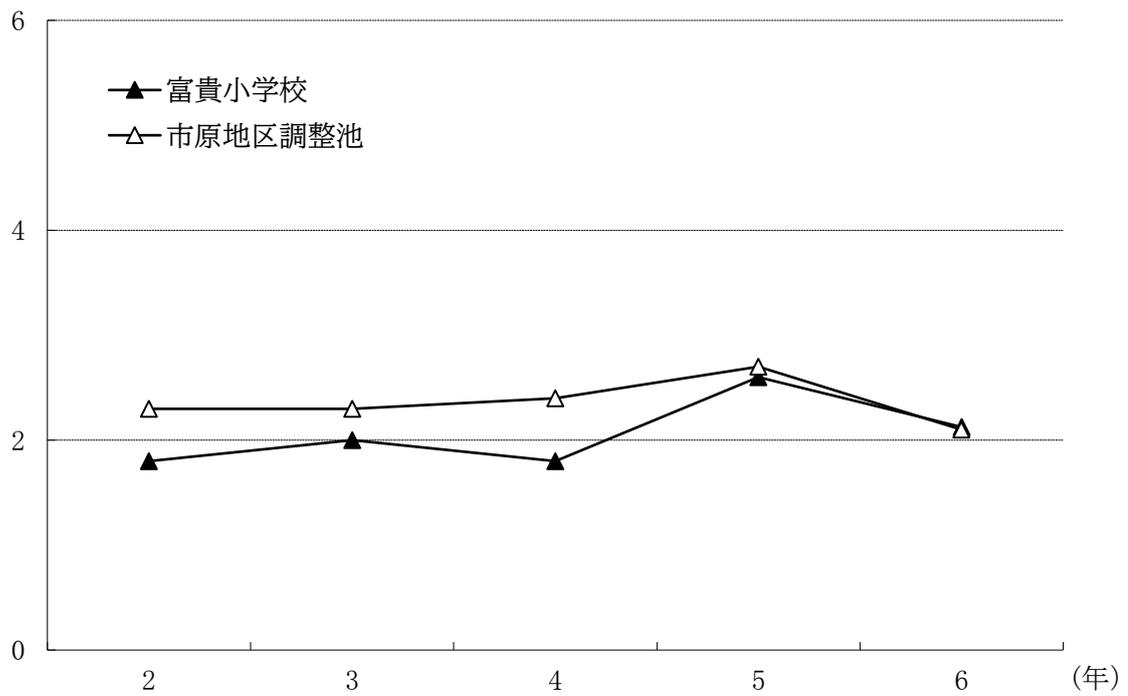
年月	地点	富貴小学校	市原地区調整池
	令和6年	4	3.0
5		2.8	2.9
6		2.0	2.4
7		1.6	1.6
8		2.1	—
9		2.5	2.9
10		2.3	2.0
11		2.7	2.4
12		1.3	1.4
令和7年	1	1.4	1.6
	2	1.3	2.0
	3	2.6	1.5

(単位：t / (km<sup>2</sup>・月))

- ※ 富貴小学校と市原地区調整池の令和6年度の4月から3月までの測定値を表しています。なお、市原地区調整池8月のデータは異物混入により正確なデータが得られなかったことから欠測としています。

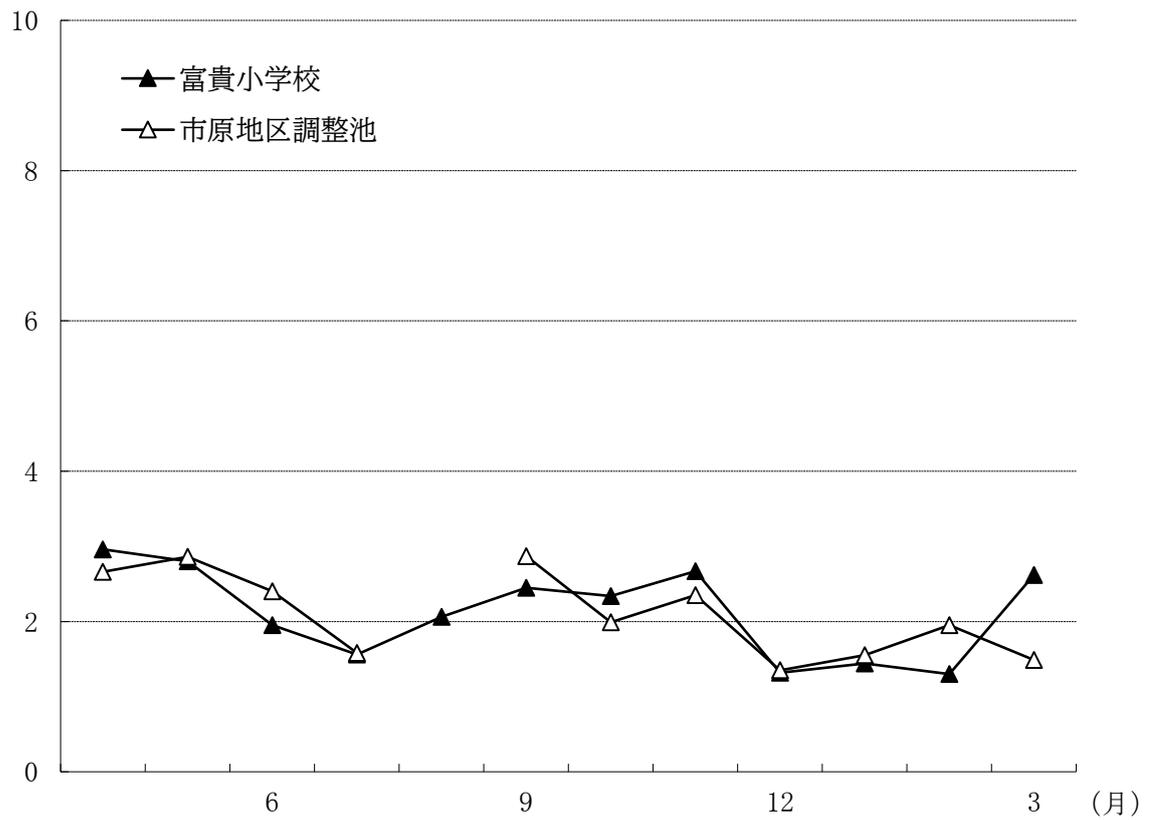
(t/km<sup>2</sup>・月)

図1.26 降下ばいじん経年変化



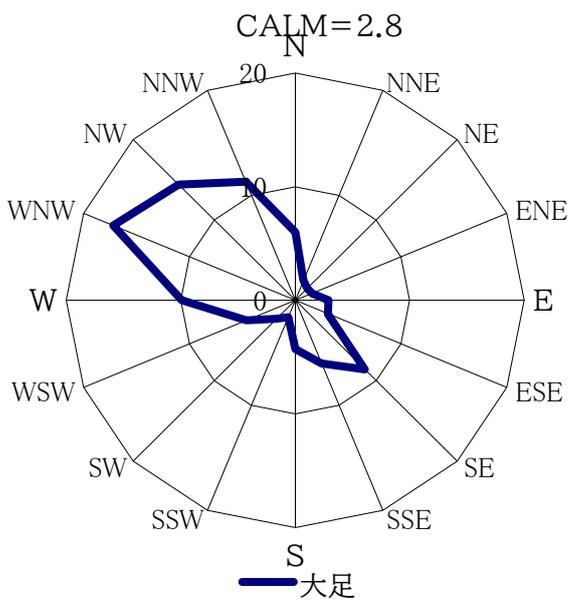
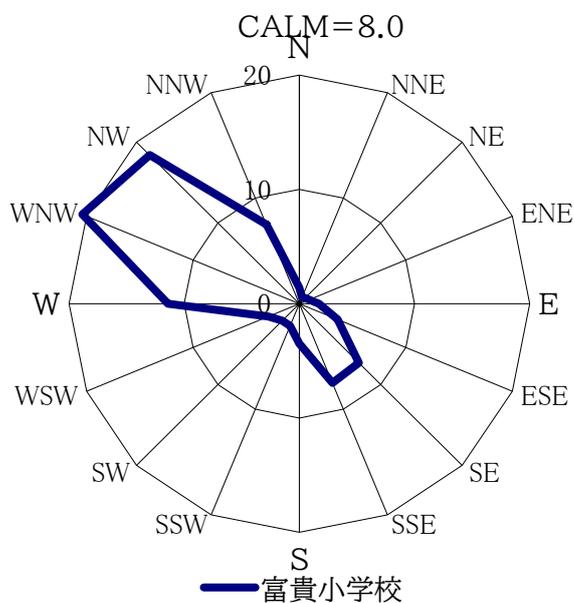
(t/km<sup>2</sup>・月)

図1.27 降下ばいじん経月変化



# 1. 6 風向・風速

図1. 28 風配図(年間)



(単位:%)

表1.17.1 風向・風速観測結果

地点	年月 項目		令和6年									令和7年		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
富貴小学校	風向	最多風向	WNW	SE	SSE	WNW	SSE	S	NW	NW	NW	WNW	WNW	WNW
		割合(%)	19.2	18.3	17.1	20.8	17.2	12.8	21.1	27.5	28.0	28.6	28.6	29.6
	風速 (m/sec)	月平均値	1.8	2.1	1.8	1.8	2.1	1.7	1.6	2.1	2.4	2.4	2.8	2.4
		1時間値の最高値	6.2	7.3	6.1	5.9	6.1	6.4	6.5	6.2	6.3	6.6	8.5	8.1
		1時間値の最低値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		日平均値の最高値	3.6	3.4	2.8	3.5	3.3	2.8	3.2	4.4	4.4	4.3	4.7	5.0
		日平均値の最低値	0.8	1.1	1.0	1.1	1.2	0.8	0.7	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0
大足	風向	最多風向	WNW	SE	SE	WNW	SSE	S	NNW	NNW	WNW	WNW	WNW	WNW
		割合(%)	15.7	20.7	18.4	16.7	15.6	13.1	16.2	22.5	24.6	27.3	28.6	22.2
	風速 (m/sec)	月平均値	2.1	2.4	2.0	1.8	2.3	1.9	1.6	2.0	2.3	2.4	2.6	2.3
		1時間値の最高値	6.4	6.9	5.0	5.4	5.9	6.4	5.3	7.2	6.6	6.6	7.3	6.8
		1時間値の最低値	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.2
		日平均値の最高値	3.7	3.7	2.9	2.9	3.5	3.1	3.2	3.9	3.8	4.7	5.0	4.1
		日平均値の最低値	1.1	1.4	1.3	1.2	1.2	0.9	0.8	0.9	1.0	1.1	1.1	1.2

※ 富貴小学校と大足の風向および風速の年間（4月から3月まで）の最多風向や各月平均値等を表しています。

## 大気関係用語

### 1 硫黄酸化物(SO<sub>x</sub>)

硫黄の酸化物の総称で、一酸化硫黄(SO)、三酸化二硫黄(S<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)、二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)、三酸化硫黄(SO<sub>3</sub>)、七酸化二硫黄(S<sub>2</sub>O<sub>7</sub>)、四酸化硫黄(SO<sub>4</sub>)などがあります。石油や石炭などの化石燃料を燃焼するとき、あるいは黄鉄鉱や黄銅鉱のような硫化物鉱物を焙焼するときに排出されます。

### 2 一酸化炭素(CO)

一酸化炭素は、無味、無臭、無色、無刺激な気体で、炭素を含む物質の不完全燃焼により生成します。主要な発生源は自動車排出ガスで、火災やタバコなどによっても発生し、体内に吸収されます。ヘモグロビンとの親和力が酸素の240倍も強く、肺に吸入されると血中のヘモグロビンと結合し、血液の酸素輸送能力を減少させ、体内組織細胞の酸素欠乏を招きます。

### 3 オキシダント:酸化性物質(O<sub>x</sub>)

工場の煙や自動車の排気ガスなどに含まれている窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)や炭化水素(HC)が、太陽からの紫外線を受けて光化学反応を起こし、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートが生成され、これらの酸化力の強い物質を総称して、オキシダントといいます。

### 4 光化学スモッグ

工場、自動車などから排出される窒素酸化物や炭化水素が一定レベル以上の汚染の下で紫外線による光化学反応で生じた「光化学オキシダント」や視程の低下を招く粒子状物質(エアロゾル)を生成する現象、あるいはこれらの物質からできたスモッグ状態のことをいいます。

### 5 降下ばいじん

降下ばいじんとは、大気中に排出されたばいじんや風により地表から舞い上がった粉じんなどのうち、比較的粒径が大きく重いため大気中で浮かんでいられずに落下(降下)するものをいいます。

### 6 酸性雨

化石燃料などの燃焼で生じる硫黄酸化物や窒素酸化物などが大気中で反応して生じる硫酸や硝酸などを取り込んで生じると考えられるpHの低い雨・霧・雪などの(湿性沈着)及びガスやエアロゾルの形態で沈着するもの(乾性沈着)の総称のことをいいます。

### 7 ダイオキシン類

塩素含有物質等が燃焼する際に発生する、狭義のダイオキシンとよく似た毒性を有する物質をまとめて表現するものをいいます。

ダイオキシン類対策特別措置法(1999)では、PCDD、ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)、コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)をあわせて「ダイオキシン類」と定義しています。

### 8 窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)

窒素の酸化物の総称であり、一酸化窒素、二酸化窒素、一酸化二窒素、三酸化二窒素、五酸化二窒素などが含まれます。

窒素酸化物は、光化学オキシダントの原因物質であり、硫黄酸化物と同様に酸性雨の原因にもなっています。

### 9 ばい煙

一般的には、燃料の燃焼などによって発生し、排出される「すす」と「煙」という意味合いであるが、大気汚染防止法(1968)では、「硫黄酸化物」、「ばいじん」、「有害物質」と定義しています。

10 ppm

100万分中のいくつであるかを示す分率です。  
大気汚染では、1 m<sup>3</sup>の大気中に1 cm<sup>3</sup>の汚染物質が含まれている状態を1ppmで表します。

11 浮遊粒子状物質(SPM)

大気中に浮遊している粒子状物質で、代表的な「大気汚染物質」のひとつで、環境基本法(1993)に基づいて定められる環境基準では、粒径10 μm以下のものと定義しています。発生源は工場のばい煙、自動車排出ガスなどの人の活動に伴うもののほか、自然界由来(火山、森林火災など)のものがあります。

12 粉じん

一般的には、大気環境中に浮遊する微細な粒子状の物質の総称と呼ばれています。ダストとも呼ばれています。